



心も体も元気なふなぼりーと

令和8年 10月号 園だより

江戸川区立船堀幼稚園

—教育目標—
元気な子ども
明るい子ども
考える子ども
思いやりのある子ども
園長 東 美和

～わくわく弾む 心と体～

今年度、船堀幼稚園は『とうきょうすくわくプログラム推進事業』に参加しています。これは幼児の興味・関心に応じた探求活動を実践し、非認知能力の向上など幼児教育や保育の充実の支援を目的としています。本園では、幼児がさまざまな運動遊びや表現活動（ダンス等）を通して、意欲的に取り組んだり、自分なりに工夫する楽しさを感じたりできる活動を取り入れています。

その一環として先日、『親子わくわくデー』を実施いたしました。東京女子体育大学 保育実践研究室准教授 堀内亮輔先生から、親子で楽しむ運動遊びをたくさん教えていただきました。特に、子どもたちが喜んでいた遊びは『バスごっこ』。お家の人の膝の上に乗り、左右に揺られる子どもたちとお家の人の顔は笑顔いっぱい！みんなの心と体がわくわく弾んでいました。

堀内先生から『小学校以降の体力、能力の高い子どもたちに乳幼児期にどういう経験をしていましたかと聞くと、親子で触れ合って遊んでいた子どもたちが多かった』というお話がありました。子どもたちにとってお家の人と一緒に触れ合いながら楽しく体を動かすことで、「体を動かすことって楽しい、心地良いことなんだ」と自分の体で実感することができるそうです。小学校以降、親から離れて友達同士で遊ぶ時にも体を動かす遊びを選択し、結果的に体力・運動能力が高まるということでした。

今回、お家の人との触れ合い遊びは、子どもたちにとって体を動かす心地よさを感じる機会となりました。そしてもうすぐ運動会です。子どもたちがわくわくしながら、さまざまな競技に取り組む中で、友達と一緒に体を動かす楽しさや、諦めないで頑張ったという意欲や達成感を味わえる機会となればと思っています。



おやこわくわくデー
堀内亮輔先生と遊びました



ばら組
みんなで玉入れ



星の組 綱引き
力を合わせて頑張ります！